



平成27年5月1日 (第181号)

発行 社会福祉 熊本県社会福祉協議会
 法人

熊本市中央区南千反畑町3-7 / TEL(096)324-5454
<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

社会福祉振興基金事業のご案内

平成27年度も、次の内容で公募による助成事業を行ないます。

NO.	助成対象事業名	助成対象団体	予算額	応募締切
			助成額	
1	安心生活支援活動推進事業	市町村社協	390万円	5/11 (月)
			1事業の上限額100万円(計画策定は上限額30万円)	
2	地域のつながり促進事業	市町村社協	100万円	5/11 (月)
			1事業の上限額20万円	
3	民間福祉団体活動支援事業	民間福祉団体	150万円	5/29 (金)
			1事業の上限額50万円(対象経費の2/3以内)	
4	各種大会助成事業	〃	100万円	5/29 (金)
			九州規模 10万円以内/全国規模 15万円以内	
5	小規模団体活動支援事業	小規模作業所	100万円	未定
			1事業の上限額10万円(対象経費の2/3以内)	

○詳細については、各事業ごとの実施要領により、随時お知らせします。

「買い物支援」と「給食サービス」の実践報告 -平成27年度 九社連地域福祉委員会-

4月16日(木)、熊本交通センターホテルで平成27年度第1回九社連地域福祉委員会が開催され、37名の出席がありました。九社連地域委員長中山氏(佐世保市社協会長)の挨拶のあと、本会廣田常務理事が開催県を代表して歓迎の挨拶を行いました。

はじめに、開催県市町村社協の実践報告として、菊陽町社協事務局次長藤本氏から「イオンネットスーパー」と提携した『菊陽キャロットサービス(住民参加型福祉サービス) 「買い物支援」事業の拡充』について、人吉市東間・田野校区社協会長源島氏から、『老人給食ボランティア(あじさい会)の活動』についての発表がありました。つづいて協議事項3案①平成26年度事業報告及び収支決算報告、②役員改選、③平成27年度の事業計画及び収支予算について審議し承認されました。27・28年度の役員は、地域福祉委員長に那覇市社協会長仲里氏、同副委員長2名にはえびの市社協会長小野氏、北九州市社協常務理事瀬川氏、監事に長崎県・鹿児島県市町村社協の2社協が選任されました。

各県・指定都市社協の課題について協議 -「各県・指定都市業務部課長会議」開催される-

4月17日(金)、熊本交通センターホテルで平成27年度九州各県・指定都市社協業務部課長会議を開催し、地域福祉・ボランティア担当部課長等25名が出席しました。

会議では、本会加藤事務局長の挨拶のあと、事前に各県・指定都市社協から提出された、①介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の実施に向けた取り組み状況、②生活支援コーディネーターの配置について、③生活困窮者自立支援事業におけるボランティアの位置づけや役割などを踏まえたボランティアセンター事業について、④福祉教育プログラムについてなど、14の議題について情報や意見の交換が行われました。

5月は「児童福祉週間及び月間」

全社協及び厚生労働省・こども未来財団では、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」、5月を「児童福祉月間」と定め、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種業及び行事の推進が行われています。詳しくは、全社協ホームページをご覧ください。
http://www.shakyo.or.jp/news/20140415_child.html



平成27年度の標語は「世界には 君の輝く 場所がある」です。
 本会では、毎年2月にポスターの有料頒布を行っていますので、ぜひご利用ください。

福祉人材マッチング機能強化事業をご活用ください

本事業は、福祉分野を希望する人材の確保と定着促進のために、①求職者が望む職場を提供すること②事業所が望む求職者を獲得すること③長期就労できるような職場作りの支援を目的としています。

具体的な活動としては、福祉の相談員を配置している熊本を除く県内9カ所のハローワークとイオン八代店の計10カ所で月1～2回相談窓口を開設し、「福祉の仕事内容を知りたい」「転職を考えている」「専門資格の取得方法を知りたい」といった求職者の相談に応じています。

また、事業所に対しては、働きやすい職場作りに向けた指導、円滑な就労・定着を支援するために、公認会計士や社会保険労務士等の専門家をアドバイザーとして無料で派遣しています。併せて、事業所からの求人も常時受け付けています。

昨年度の実績は、求職相談者数681名、求人開拓数139件、アドバイザー派遣回数19回でした。今年度も、より多くの求職者の就労支援に努めますので、是非ご活用ください。

職場体験事業をご利用ください

福祉の職場体験事業は、福祉・介護の仕事に興味を持つ学生等に対して、実際の職場の雰囲気や業務内容を直接知ることができる機会を提供することで職場への理解を深めてもらい、将来にわたる福祉職場への人材の参入を促進することを目的としています。

昨年度の実績は、体験受入99事業所、体験参加398人、延べ体験日数1,409日で、体験者のうち福祉・介護の職場への就職は60人でした。

今年度は、学生を中心に体験日数を1,500日としており、体験者1人1日あたりの受入費用として受入先の事業所に5,000円を支給します。多数の事業所および体験者の参加をお待ちしています。(なお、今年度児童分野については障がい児関係の児童福祉施設の利用に限ります)。

福利厚生のお役立てください！ — 平成27年度ソウェルクラブ会員交流事業 —

平成27年度会員交流事業は、次のとおりです。会員の皆様のリフレッシュに御活用ください。

No.	事業名	場所	期日	募集人数
1	食事会 ～中華とフレンチの融合～	熊本ホテルキャッスル	7月3日(金)・4日(土)	130人
2	福岡ヤフオクドーム 野球観戦(日帰り)	福岡市	6月20日(土)	40人
3	SL人吉(駅弁付)と球磨川ラフティング(日帰り)	人吉市	7月4日(土)	40人
4	A列車と天草グルメ&イルカウォッチング2日間	天草市	9月5日(土)～6日(日)	40人
5	日帰り観劇「博多座 レ・ミゼラブル」	福岡市	7月18日(土)	40人
6	ソウェルクラブ ゴルフ大会	県内ゴルフ場	10月～11月	40人
7	大相撲九州場所観戦(日帰り)	福岡市	11月14日(土)	40人
8	黒川温泉(宿泊助成)	小国町	11月7日(土)～8日(日) 11月28日(土)～29日(日)	30人 30人
9	冬の京都2日間の旅	京都府	1月23日(土)～24日(日)	40人
10	食事会	未定	2月(2回実施)	120人
11	「イオンモールクリア映画チケット」(半年間有効) 1人2枚まで			1,000人

県社協相談事業のご案内

県社協では、次の相談事業を行っています。お気軽にご相談ください。

事業区分	相談内容/相談日
社会福祉施設・ 市町村社協経営相談 096-324-5462	社会福祉法人における組織運営や事業経営等に関する専門相談(要予約) / 第1月曜・社会保険労務士、第2火曜・公認会計士、第3火曜・弁護士
アドバイザー派遣事業 096-324-5462	人事考課制度の構築、各種規程等作成、施設経営・会計等に関する専門的な指導・助言を行うためアドバイザーを事業所に派遣。(要予約) / 弁護士、公認会計士、社会保険労務士、中小企業診断士

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課																								
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440																								
<p>◆理事会・評議員会のご案内◆</p> <p>第1回理事会・評議員会を次のとおり開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会 5月26日(火) 10:00～ 県総合福祉センター3階「第4会議室」 ・評議員会 5月26日(火) 14:00～ KKRホテル熊本 1階「天草」 <p>【内容】平成26年度事業報告、収支決算 平成27年度収支補正予算 等</p>	<p>◆市町村社協事務局長研修会のお知らせ◆</p> <p>日時 5月15日(金) 10:00～</p> <p>会場 熊本交通センターホテル 3階 大ホール</p> <p>内容 行政説明 県福祉のまちづくり室・社会福祉課 県社協事業説明 県社協地域福祉課・施設福祉課 講師兼コーディネーター 熊本学園大学 教授 高林 秀明 氏 活動事例発表 山鹿市社協 益城町社協 菊陽町社協</p>																								
施設福祉課	民生課																								
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440																								
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事業名 「食事会～中華とフレンチの融合～」</p> <p>期 日 平成27年7月3日(金)19:30～ 平成27年7月4日(土)12:30～</p> <p>場 所 熊本ホテルキャッスル(熊本市中央区)</p> <p>参加費等 各3,000円(定員130名)</p> <p>申込期日 5月25日(月)8時30分～5月26日(火)17時 *申込みは先着順となります。詳細は会員事業所に別途ご連絡します。</p>	<p>◆平成27年度不動産担保型生活資金貸付利率は1.15%(昨年度1.20%)◆</p> <p>平成27年4月1日現在の日本銀行の長期プライムレート利率が年1.15%と発表されたことから、本年度の生活福祉資金の「不動産担保型生活資金」及び「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」の貸付利率も、4月1日から年1.15%となりました。両資金の貸付利率は、制度要綱で「年3%又は当該年度における4月1日時点の長期プライムレートのいずれか低い方を基準とする」となっており、これに伴う貸付利率の改定を行ったものです。</p>																								
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター																								
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456																								
<p>◆介護支援専門員更新研修が始まります◆</p> <p>介護支援専門員証に有効期限が付され、5年ごとの更新研修の受講が課されています。</p> <p>本会では、県知事指定の研修事業者として次のとおり研修を実施する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実務経験がある方 53時間 (6～7月及び10～11月の計2回実施予定) ・実務経験がない方 44時間(7～9月に実施予定) <p>*実施要項は、本会ホームページに記載しています。</p>	<p>◆平成26年度の利用状況について◆</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度 契約締結件数</th> <th>平成26年度 解約・終了件数</th> <th>平成27年3月末 実利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>72名</td> <td>101名</td> <td>241名</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>21名</td> <td>14名</td> <td>153名</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>32名</td> <td>26名</td> <td>137名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1名</td> <td>5名</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>126名</td> <td>146名</td> <td>558名</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年4月末現在、熊本市を除いた44か所中42か所の市町村社協でサービスの提供を行っています。</p>		平成26年度 契約締結件数	平成26年度 解約・終了件数	平成27年3月末 実利用者数	認知症高齢者	72名	101名	241名	知的障がい者	21名	14名	153名	精神障がい者	32名	26名	137名	その他	1名	5名	27名	計	126名	146名	558名
	平成26年度 契約締結件数	平成26年度 解約・終了件数	平成27年3月末 実利用者数																						
認知症高齢者	72名	101名	241名																						
知的障がい者	21名	14名	153名																						
精神障がい者	32名	26名	137名																						
その他	1名	5名	27名																						
計	126名	146名	558名																						
ボランティアセンター	運営適正化委員会																								
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5471 / FAX 096-324-5456																								
<p>◆県ボランティア連絡協議会理事会・総会のお知らせ◆</p> <p>県ボランティア連絡協議会の理事会、総会がくまもと県民交流館パレア「会議室1」において、次の日程で開催されます。総会後には講演会が予定されています。</p> <p>理事会 平成27年5月7日(木) 10:30～</p> <p>総会 平成27年5月7日(木) 13:00～</p> <p>講演会 講師 県ボランティア連絡協議会 会長 潮谷 愛一 氏 演題 『地域包括ケア時代』</p>	<p>◆平成26年度の苦情・相談受付状況について◆</p> <p>平成26年度に運営適正化委員会で受け付けた苦情・相談の実績は苦情76件、相談15件でした。</p> <p>苦情の受付種別は老人26件・障がい39件・児童4件・その他7件となっています。</p> <p>また、苦情の内容別順位は、①職員の接遇③説明・情報提供③サービスの質や量④利用料⑥被害・損害の順でした。本年度も、委員会として苦情の適切な解決とともに、各事業所の苦情解決体制の整備に努めてまいります。</p>																								